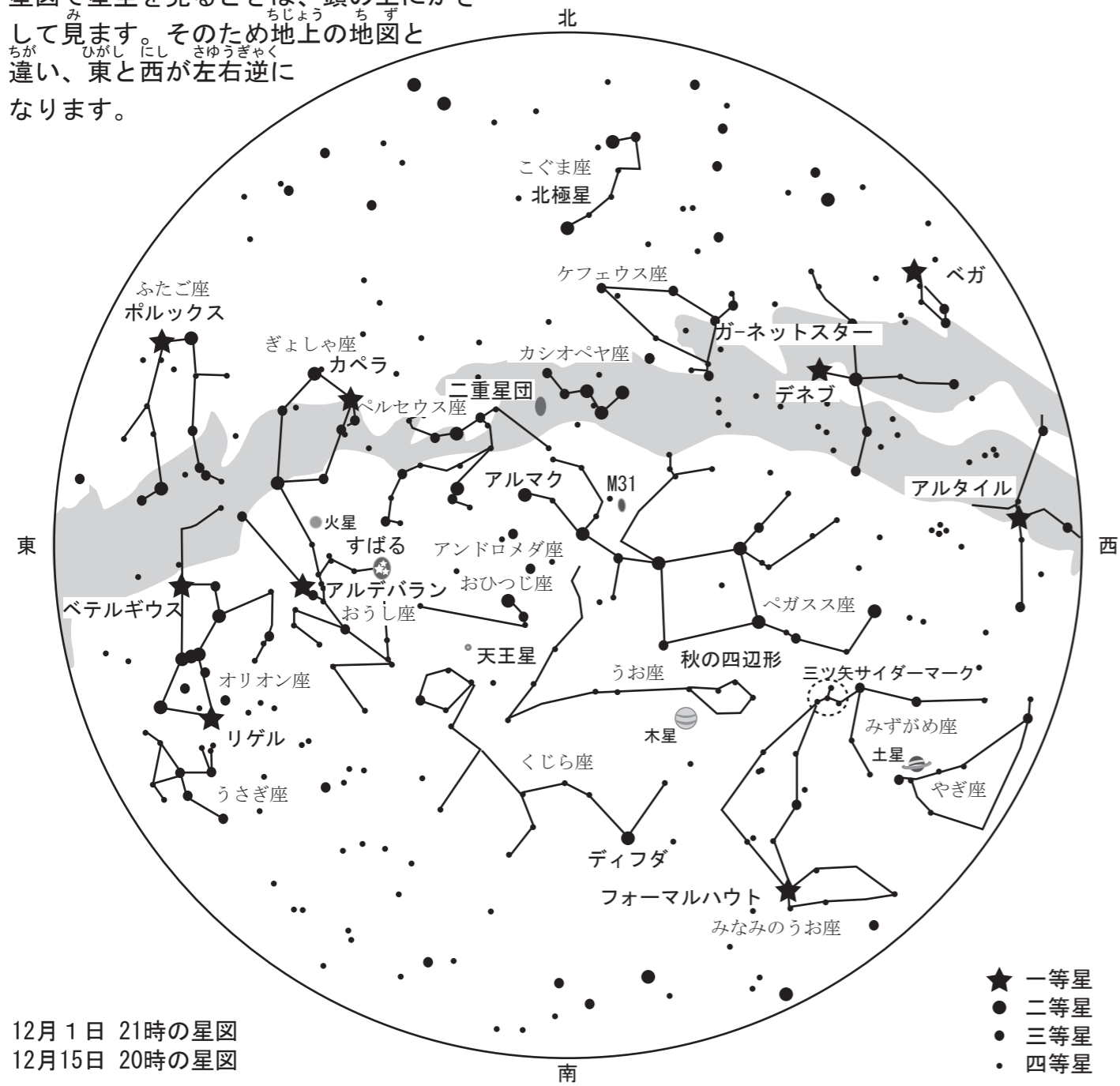


2022年 白水大池公園 星の館 **ほしぞら新聞** 春日市

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



★ 一等星
● 二等星
● 三等星
● 四等星

12月1日 21時の星図
12月15日 20時の星図

東の空から次々と冬の一等星が昇ってきます。その中には8日に衝(観察好期)を迎える火星もあり、夜空をにぎやかにしています。昼間晴れてあたたかくても、日が沈むと冷え込みが強く感じます。身体がまだ寒さに慣れていないため、星を見るときは暖かい恰好で楽しんでください。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171 HP: <http://www.hoshinoyakata.com>
 開館日: 金曜～日曜 TEL: 092-983-7755
 午後2時～午後9時 FAX: 092-983-7756
 (6月1日～9月15日 30分延長) メール: info@hoshinoyakata.com
 開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

かいかん 開館・イベント

必ずマスク着用でご参加ください。当日体調が優れない方の参加はご遠慮ください。

ぞら かがや あか かせい
空に輝く赤い火星

冬の星座の中で一際赤く輝く火星を望遠鏡でみよう!

日にち: 12月2日(金)～4日(日)



ふゆ せいざ よしゅう
冬の星座を予習! フラネタリウム

研修棟の中でプラネタリウムを投影します。

日にち: 12月9日(金)～11日(日)

ほしぞら あき ふゆ
星空は秋から冬へ

一等星が多い冬の星座、いくつたどれますか?

日にち: 12月16日(金)～18日(日)

すばるをみよう

「集まる」という意味があるすばる。双眼鏡で見よう!

日にち: 12月23日(金)～25日(日)

せいざ
星座かみしばい(やぎ座) ※毎月第4土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

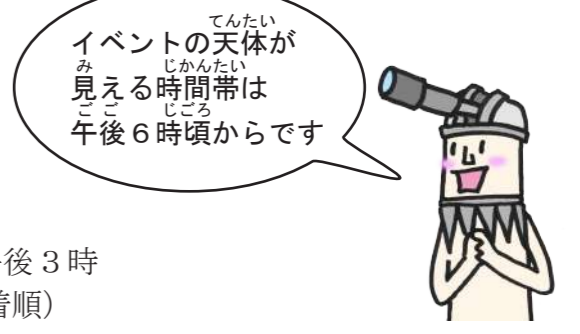
日にち: 12月24日(土) 時間: 午後2時30分～午後3時

定員: 16名(小学3年生以下は保護者同伴・申込先着順)

申込み先: 中面に記載

※年末年始12月28日～1月4日は休館となります。2023年最初の開館日は1月6日(金)です。

3日間とも3回投影☆
 ①午後7時30分～
 ②午後8時00分～
 ③午後8時30分～
 各回定員: 16名
 先着順(当日午後7時から受付開始)
 ※電話予約不可



12月天文カレンダー

- 1日(木) 火星が地球と最接近
- 2日(金) 月が木星に接近
- 7日(水) 大雪(太陽黄経255度)
- 8日(木) 火星が衝 満月○
- 14日(水) ふたご座流星群極大(午後10時)
- 16日(金) 下弦の月●
- 22日(木) 冬至(太陽黄経270度)
水星が東方最大離角
- 23日(金) 新月●
- 26日(月) 月が土星に接近
- 29日(木) 月が木星に接近
- 30日(金) 上弦の月●

ふたご座流星群

天体観測の楽しみの一つといえば、流れ星。12月には三大流星群の一つ、ふたご座流星群を見ることができます。例年、出現数は1時間で約40個と予想されています。今年(2022年)のふたご座流星群はピークが12月14日の午後10時頃です。晴れていれば一晩中チャンスがあります。ただし、福岡では月が午後10時半頃昇ってきます。その際は月が視界に入らないよう、月を背に向けて観察しましょう。望遠鏡を使わなくても観察できる流星群。自宅でおうちの人と一緒に観察してみてください。



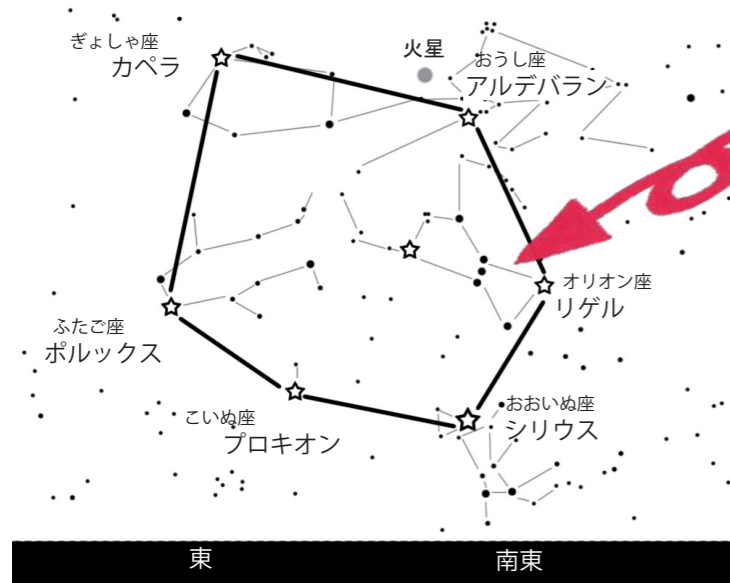
ふゆやす とくしゅう 冬休み特集!!

ふゆ よぞら みあ ～冬の夜空を見上げてみよう!～

今年の冬は日没直後の空に肉眼で見える、5つの惑星を探ることができます。水星・金星・火星・木星・土星。冬休みに入ると月も加わって空にぎやかになります。肉眼では他の恒星と見分けがつきにくく、分かりづらいますが明るい木星や土星、火星は今のほしぞら新聞の表面を使って探してみましよう。星の館では、夕方時間帯、望遠鏡や双眼鏡を使って水星や金星も案内します。

ふゆ さが 冬のダイヤモンドを探してみよう!

冬の星空には一等星と呼ばれる明るい星が多く集まっています。どの季節の星空よりもきらびやかな印象を受けます。6つの一等星を結んで作る大きな六角形は冬のダイヤモンド(冬の六角形)と呼ばれています。いきなりすべての星や星座を探すのは難しいので、まずは形が分かりやすいオリオン座などを探してみれば、ひとつずつ一等星を結んでいきたいと思います。今年はこのダイヤモンドの中に赤く輝く火星が混ざっています。うまくダイヤモンド、たどれるかな?ぜひ挑戦してみてください。



12月25日午後9時頃の空

まずはオリオン座の真ん中にある『三ツ星』を探してみよう! 三ツ星に沿って右上に上がっていくとアルデバラン、三ツ星に沿って左下に下がっていくとシリウスが見つかるよ!



星の館の講座

いちがん こうざ 一眼レフカメラ講座

「星の撮影ってなんだか難しそう…」そんな風に思っていないませんか?ちょっとしたコツさえつかめばステキな星空の写真を撮ることができます。今年の冬は星空撮影にチャレンジしてみませんか?



日時: 1月26日(木)・2月9日(木)・23日(木・祝)
 時間: 午後7時30分~午後9時
 対象者: 一眼レフカメラ、ミラーレス一眼レフカメラをお持ちの方
 参加費: 無料
 定員: 15名(申込先着順)
 講師: 寺崎 正勝さん(アマチュア天体写真家)
 申込み: 電話・メールにて(右下に記載)

ほしぞら こうさく 星空エコバッグ工作

白いエコバッグに星空や宇宙を描いて、世界に一つだけのオリジナルエコバッグを作ろう!
 (2Lペットボトルが3本入る大きさです)

日にち: 12月11日(日)・25日(日)
 時間: 午後3時~午後4時
 材料費: 700円
 対象者: どなたでも
 申込み先: 右に記載
 定員: 16名(申込先着順)



※小学3年生以下は保護者同伴。
 ※付き添いは1名まででお願いします。

イベントの申し込みは 電話・メールにて

太陽観測・星空観測の参加申込は不要ですが、工作など申込が必要なイベントもあります。電話・メールにてお申し込みください。

TEL: 092-983-7755
 メール: info@hoshinoyakata.com

- ①参加希望イベント名と日にち
- ②参加者の名前(未成年の場合は年齢)
- ③付き添いの有無(最大1名)
- ④電話番号

★★

クリスマスツリーの星

クリスマスツリーの上にある、大きな星の飾りを見たことがありますか?クリスマスツリーの星には、こんなお話があります。

三人の賢者達が西の空に見たことのない明るい星を見つけました。その方角に向かって歩いて行ったところ、たどり着いたのはベツレヘムという町でした。そこに建っていた小屋でイエス・キリストが誕生していた、というお話です。クリスマスツリーの星はこのお話の星を表しています『ベツレヘムの星』と呼ばれています。ただ、この明るい星の正体は現在でも特定されていないそうです。



新型コロナウイルス対策のルール

- ①星の館に来る時はかならずマスクを着けて来てください。
- ②熱があったり、体調が優れない人は入館をお断りすることがあります。
- ③受付で[日にち・名前・電話番号・お住まい]の記入をお願いしています。
- ④受付で手指の消毒を行った後、望遠鏡の観望会に参加してください。
- ⑤望遠鏡に他の人が並んでいるときは間を開けて並んでください。